
2013 年度事業報告

- ① 政府は、社会保障と税の一体改革をすすめています。政府は、その具体化のために「社会保障制度改革国民会議」を設置し、2013年8月6日に報告書をまとめました。国民会議では、社会保障の「重点化・効率化」を図るとし給付削減・負担増をもたらす医療・介護・年金・少子化対策の4分野の改革案を提案しました。

国民会議の報告書を受けて、政府は、10月15日に社会保障プログラム法案（「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律」）を提出し、12月4日に成立させました。さらに、政府は、現在の第186通常国会に、医療法や介護保険法の見直し部分を一本化した「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律案」法案を提出しました。

介護保険法の見直し案は、国民に負担増と給付削減という「痛み」を強いる内容となっています。特に被災地や、高齢化率が高い体力の弱い自治体および、その住民に影響が大きいのが、要支援者の予防給付のうち訪問介護サービスと通所介護サービスを、市町村独自の事業とする移行させる見直しです。現在、要支援と認定されている人は、介護が必要と認定された人全体の27%に当たるおよそ150万人となっており、大きな影響が想定されます。市町村によって受けられるサービスに差が出る、ボランティアなどの担い手の確保が困難である、事業者が安価な報酬でサービスを提供することで介護職員の適正な質や待遇を保障できなくなるなど問題が山積しています。

- ② こうしたなか、2013年度活動の重点として、以下の5点を重視して取り組みました。1) 介護ネットみやぎの会員が相互に学びあい、会員事業所の介護サービスの質・マネジメント力の向上に役立つこと、2) 2014年度、2015年度の介護報酬改訂を見据え、介護保険制度を充実するために介護現場の実態をふまえ意見を発信していくこと、3) 被災地域にある介護サービス事業団体として、被災者の実情をふまえ、介護保険利用者負担金の減免制度の復活や必要な被災者支援策について求めていく活動をすすめること、4) 情報の公表、地域密着型サービス外部評価事業や福祉サービスの第三者評価事業などの調査、評価事業を介護サービスの向上に資するよう実施すること、5) 安定した運営となるよう財務構造の改善をはかること、の5点です。

- ③ 介護保険制度の改訂については、5月23日の第1回実務担当者拡大研修会において日本生協連山際淳福祉事業推進部長より「介護保険制度改定の動向」と題して、9月19日の第3回実務担当者拡大研修会において服部万里子メディカル研究所長より「介護保険制度改正の方向性～訪問介護事業のこれからの対応～」と題して、11月14日第4回実務担当者拡大研修会において日本化薬（株）宮野茂社長より「医療・介護連携～医療・介護保険改正の審議経過～」と題して、講演いただきその動向について理解を深める機会をつくりました。

被災地宮城県の要支援認定者の伸び率は、東日本大震災の被害が大きかった自治体及び周辺自治体が高い伸び率になっている状況があり、介護ネットみやぎでは、9月に厚生労働大臣宛に「すべての高齢者が個人として尊重され、安心して生活を送れる介護保険制度の実現のために、要支援者の介護給付を継続することを求めます」とのコメントを提出しました。

2014年1月19日には、参加団体・調査員・関係団体・一般等を含めて122人の参加で介護保険シンポ

ジウムを開催しました。今後の介護保険制度改定の方向性を検証し、課題を考える機会としました。

介護保険改定に向けて、よりよい介護保険制度にするために、介護ネットみやぎとして、「よりよい介護保険制度にするための要望書」を会員団体・関係団体事業所に呼びかけ 161 事業所の署名を集約しました。3 月 6 日には、その要望書を厚生労働省の届けるとともに地元選出国會議員へ要請を行いました。また 3 月 5 日には宮城県議会に対して「介護保険法見直しに関する意見書の提出を求める陳情書」を提出しました。

- ④ 被災地域にある介護サービス事業団体として、6 月 17 日に宮城県議会議長宛に「東日本大震災被災者の介護保険利用者負担の減免を復活するための財源措置を求める陳情書」を宮城県社会保障推進協議会与連名で提出しました 2013 年 3 月 31 日で打ち切られた東日本大震災被災者の介護保険利用者負担の減免措置復活のために国・県に対して財政措置を求める意見書の提出を求めました。

東日本大震災被災者の医療・介護保険利用者負担の減免措置復活については、7 月に被災者仮設住宅自治会長連名による県議会あて請願が採択され、12 月には国から国民健康保険への財政支援方針が示されました。被災者をはじめとした関係者の活動により、4 月 1 日から対象者は限定されたものの、医療・介護保険利用者負担の減免措置が復活しました。

- ⑤ 介護保険制度をよりよくするための運動や被災者支援制度を求める運動においては、会員団体のみならず、宮城県内で活動する他の関係団体と協力連携して取り組みました。一万人市民委員会宮城、認知症とその家族の会宮城県支部、宅老連絡会、東日本大震災復旧復興支援みやぎ県民センター、宮城県社会保障推進会議、宮城県保険医協会、21 世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会等と意見交換および連携して取り組みました。
- ⑥ 会員加入では、全労済宮城県本部が 2013 年 3 月に正会員を退会し、6 月に株式会社全労済ウィックが賛助会員として入会しました。正会員 38 会員、賛助会員 41 会員の加入状況となっています。
- ⑦ 調査・評価事業については、情報の公表を 308 件、地域密着型サービス外部評価事業を 78 件実施しました。宮城県の福祉サービス第三者評価事業に関して、評価機関への認証申請を 7 月 29 日に行い、8 月 12 日に認証されました。福祉サービス第三者評価事業実施に向けて、準備にあたりました。
- ⑧ 2012 年度から情報の公表制度が変更になったこととともない、調査件数が減少し収入構造が変わりました。そのため、2012 年度、2013 年度と赤字決算となりましたが、事務所の移転により固定的にかかる地代家賃を減少させることや経費支出の見直しを行い、2014 年度以降は黒字決算となる経費構造としました。

1 介護サービスの質の向上のための研修について

介護サービスの質の向上のためには様々な研修が必要になってきます。会員事業所の介護サービスの質の向上に資するための研修事業として、実務担当者会議において拡大学習会を 5 回開催し、参加者は延べ 203 人でした。

- (1) 第 1 回拡大学習会 2013 年 5 月 23 日 (木) 14:00~15:30 フォレスト仙台 5F 501 会議室
「介護保険制度改定の動向」
講師 山際 淳さん (日本生協連福祉事業推進部部长) 参加者 40 人
- (2) 第 2 回拡大学習会 2013 年 7 月 11 日 (木) 14:30~16:00 フォレスト仙台 5F 501 会議室
「相談援助にあたる人のためのストレスマネジメント」

講師 加藤 伸司さん

(東北福祉大学 教授・認知症介護研究・研修仙台センター長) 参加者 41人

- (3) 第3回拡大学習会 2013年9月19日(木) 13:00~15:00 フォレスト仙台 5F 501会議室
「介護保険制度改正の方向性」～訪問介護事業のこれからの対応～

講師 服部 万里子さん

(服部メディカル研究所 所長・公益社団法人長寿社会文化協会 理事長・

立教大学 コミュニティ福祉学部 前教授) 参加者 55人

- (4) 第4回拡大学習会 2013年11月14日(木) 13:00~14:30 フォレスト仙台 5F 501会議室
「医療・介護連携 ～医療保険・介護保険改正の審議過程～」

講師 宮野 茂さん(日本化薬メディカル株式会社代表取締役社長) 参加者 25人

- (5) 第5回拡大学習会 2014年2月21日(金) 13:30~15:30

フォレスト仙台 2階 第5・6会議室

「どうすれば利用者本位サービスを担うプロになれるのか

納得力をフルに発揮するモチベーションクリエイターを目指せ！」

講師 久田 則夫さん

(日本女子大学人間社会学部社会福祉学科 教授) 参加者 42人

2 介護ネットみやぎの会員団体のよりいっそうの連携の推進について

会員団体の良質な介護サービス提供と健全な事業運営のために必要な情報を共有し連携を推進し、介護ネットみやぎの運営や活動について検討することを目的に、実務担当者会議を開催しました。

実務担当者会議の開催

- (1) 第1回 2013年5月23日(木) 14:00~17:00 フォレスト仙台 5F 501会議室
2012年度事業報告(案)・2013年度事業計画(案) 出席者 16人
- (2) 第2回 2013年7月11日(木) 14:30~17:10 フォレスト仙台 5F 501会議室
2013年度総会・総会第1回理事会報告
介護保険利用者負担の減免復活を求める取り組み 出席者 17人
- (3) 第3回 2013年9月19日(木) 13:00~17:00 フォレスト仙台 5F 501会議室
介護保険制度の実現のために要支援者の介護給付を継続することを求めるコメント
福祉サービス第三者評価機関認証の報告 出席者 20人
- (4) 第4回 2013年11月14日(木) 13:00~16:10 フォレスト仙台 5F 501会議室
2013年度第2回理事会報告
介護保険シンポジウム開催案 出席者 18人
- (5) 第5回 2014年2月21日(金) 13:30~16:40 フォレスト仙台 5F 501会議室
2013年度第3回理事会報告
介護保険制度改定にあたっての要望書の取り組み 出席者 16人

3 共通のマニュアルなどの作成について

苦情解決の第三者委員・介護事業所職員の相談業務にあたり、職務上の問題点や対応についての講演を開催・情報提供して、相談業務をするにあたっての業務上の注意点やメンタル面の自己管理の仕方について学習する機会となるよう寄与しました。

介護事業所職員による介護の質の向上に向けた業務管理について学びの機会を設け、職場環境や職員の意識向上に向けた取り組みの機会としました。

4 福祉サービスに関する苦情解決の第三者委員の共同委嘱について

介護ネットみやぎの会員 16 団体・93 事業所が苦情解決に社会性や客観性を確保し、適切な対応を推進するため、第三者委員を共同で委嘱しています。

第三者委員 阿部 徹 (民生児童委員)
齋藤幸子 (消費生活専門相談員)
高橋 昭 (前なのはな会理事長現在相談員・経営コンサルタント)
内藤千香子 (弁護士)
渡辺礼子 (ボラネット杜の丘代表・ボランティアアドバイザー・地域福祉推進員)

(1) 苦情解決の第三者委員研修・情報交流会開催

2013年7月11日(木) 13:30~16:00までフォレスト仙台5F501会議室において出席者41人で開催しました。第三者委員任期は2013年7月1日から2015年6月30日となります。

第三者委員苦情相談窓口と、共同委嘱している会員から事業所における1年間の苦情報告がありました。研修は相談援助にあたる人のためのストレスマネジメントを学習しました。

(2) 第三者委員苦情相談窓口の設置

第三者委員苦情受付相談の窓口を一本化し、利用者が相談をしやすい環境を作りました。相談窓口は通年(土日・祝祭日・年末・年始・お盆の期間をのぞく) 9:30~17:00まで開設しました。相談実績は0件でした。

5 介護サービス「情報の公表」の訪問調査について

調査員として48人を委託し、2013年度(2013年9月1日~2014年2月26日)は、介護サービス「情報の公表」訪問調査を県内308事業所行いました。

(1) 「情報の公表」調査事業推進委員会

情報の公表調査事業の適正な推進を確保するために情報の公表調査事業推進委員会を設置し情報の公表調査事業計画・事業報告に関すること・情報の公表調査事業調査事務に関することを検討しました。

「情報の公表」調査事業推進委員

入間田範子 (NPO法人介護サービス非営利団体ネットワークみやぎ副理事長)
及川律子 (ヘルパー講座非常勤講師・元国家公務員共済組合連合会水府病院看護部長)
関東澄子 (認知症の人と家族の会宮城県支部代表)
蕪武昌春 (NPO法人介護サービス非営利団体ネットワークみやぎ理事・元民生児童委員)
佃 十尚 (NPO法人介護サービス非営利団体ネットワーク元理事)
畑山みさ子 (ケア宮城代表・宮城学院女子大学名誉教授)

- ① 2013年度第1回 2013年10月30日(水)10:30~12:00 介護ネットみやぎ事務所
- ② 2013年度第2回 2014年 3月12日(水)10:30~12:00 介護ネットみやぎ事務所
- ③ 2013年度第3回 2014年 5月15日(木)10:30~12:00 フォレスト仙台5階501会議室

(2) 「情報の公表」調査実務向上検討委員会

「情報の公表」についてより深い理解をしている『「情報の公表」調査員指導者』の資格を有する5人を委員とし、実際に調査現場で起こりうる課題や調査員研修の持ち方について検討しました。

- ① 第1回 2013年 6月18日(火) 10:30~12:00 介護ネットみやぎ事務所
- ② 第2回 2013年11月15日(金) 10:30~12:00 介護ネットみやぎ事務所

(3) 介護サービス「情報の公表」苦情解決の第三者委員会

介護サービス「情報の公表」の苦情解決に社会性や客観性を確保し、適切な対応を推進するため、第三者委員を3人委嘱しています。

- 第三者委員 井野場晴子 (弁護士)
 関谷 登 (東北学院大学財務担当常務理事)
 武田美津子 (民生委員・みやぎ生協名誉理事)

① 「情報の公表」の苦情解決の第三者委員研修・情報交流会開催

2014年 1月30日(木)14:00~16:30 社会福祉法人仙台ビーナス会

介護サービス情報の公表制度の現況と2014年度の調査対象事業所数(見込み)、福祉サービス第三者評価の苦情解決の第三者委員の就任について説明しました。

② 「情報の公表」第三者委員苦情相談窓口開設

苦情相談窓口は介護ネットみやぎ事務局におきました。

苦情相談担当者は第三者委員からの助言や立会いが必要な場合や、報告を必要としている苦情について適切に対応します。今年度は報告が必要な苦情は0件でした。相談窓口は通年(土日、祝祭日、年末・年始・お盆の休業期間をのぞく9:30~17:00まで)開設しました。

(4) 公表センターと2調査機関の打合せ会議

公表センターと2調査機関の打合せ会議が宮城福祉オンブズネット「エール」会議室において調査の平準化をはかり更に調査の質を向上していくために、また、介護保険制度や国・県の「情報の公表」に関する情報を共有していくために、年4回開催され出席しました。

(5) 「情報の公表」調査員研修会の開催

調査員としての資質向上と調査の平準化をめざし調査員研修を3回開催しました。調査項目に関連する事項の学習、調査時の心得、介護保険制度や情報の公表制度の現況を学ぶとともに、幅広い知識を得ることも努めました。

	テーマ	講師名	日時	場所	参加人数

第1回	・「地域密着型サービスの外部評価の実施に当たり期待したい視点」	坂本知靖さん（仙台市健康福祉局 保険高齢部介護保険課長）	7/4（木） 10：30～ 12：00	フォレスト 仙台5階 501会議	30人
	・調査機関賠償補償制度、調査員傷害補償制度について ・「2013年度情報の公表訪問調査に向けて」「2013年度外部評価事業計画、災害対策にこれからもとめるべきこと」について	佐藤文和さん（東京海上日動火災保険） 新田善江さん（協同保険センター） 介護ネットみやぎ事務局	13：00～ 15：00		
宮城県 主催 調査員 全体研 修	・情報の公表制度の概要について ・情報の公表制度の意義などについて	五十嵐晋さん（宮城県介護保険指導班長） 内田幸雄さん（宮城県指定情報公表センター）	9/5（木） 13：30～ 16：00	フォレスト 仙台2階 第2会議室	31人
第2回	・「地域包括支援センターとは？」	嵐田光宏さん（介護ネットみやぎ理事、袋原・西中田地域包括支援センター所長）	11/28（木） 10：30～ 12：00	フォレスト 仙台5階 501会議室	39人
第3回	・「接遇や訪問調査の意義」について	山崎彰子さん（社会福祉法人みんなの輪 統括管理責任者）	2014年 3/13（木） 10：30～ 12：00	フォレスト 仙台5階 501会議室	32人

6. 地域密着型サービス外部評価について

- (1) 「外部評価」の評価調査員として36人を委託しました。
- (2) 「外部評価」を県内78事業所行いました。
- (3) 「外部評価」審査委員会を1回開催しました。

2013年6月24日（月）15：00～16：40 介護ネットみやぎ事務所

審査委員名 岩崎 利次（いわさき生活福祉研究所代表）

井上 博文（シンフォニーケア株式会社常務取締役・
みやぎ小規模多機能型居宅介護連絡会代表）
齋藤 昭子（NPO法人介護サービス非営利団体ネットワークみやぎ副理事長・
みやぎ生協理事長）
齋藤 信子（社会福祉法人 仙台ビーナス会法人総括施設長）
千葉由紀枝（公益社団法人 認知症の人と家族の会 宮城県支部世話人）

(4) 「外部評価」委員会を18回開催し評価報告書を承認していただきました。

評価委員名は次の5人でした。

入間田範子（委員長）、齋藤境子、佐々木真由美、佐藤静江、蕨武昌春

- ① 第1回 2013年 8月12日（月） 15：00～17：00 介護ネットみやぎ事務所
- ② 第2回 2013年 8月26日（月） 15：00～17：00 介護ネットみやぎ事務所
- ③ 第3回 2013年 9月19日（木） 9：30～12：00 介護ネットみやぎ事務所
- ④ 第4回 2013年 9月30日（月） 14：00～16：00 フォレスト仙台5階第501会議室
- ⑤ 第5回 2013年10月18日（金） 14：00～16：00 フォレスト仙台5階第501会議室
- ⑥ 第6回 2013年10月28日（月） 14：00～17：00 フォレスト仙台5階第501会議室
- ⑦ 第7回 2013年11月15日（金） 14：00～17：00 フォレスト仙台5階第501会議室
- ⑧ 第8回 2013年11月27日（水） 14：00～17：00 フォレスト仙台5階第501会議室
- ⑨ 第9回 2013年12月16日（月） 10：00～13：00 フォレスト仙台5階第501会議室
- ⑩ 第10回 2013年12月26日（木） 10：00～14：00 フォレスト仙台5階第501会議室
- ⑪ 第11回 2014年 1月 6日（月） 13：00～15：00 フォレスト仙台5階第501会議室
- ⑫ 第12回 2014年 1月15日（水） 10：30～12：00 フォレスト仙台5階第501会議室
- ⑬ 第13回 2014年 1月28日（火） 13：30～15：00 フォレスト仙台5階第501会議室
- ⑭ 第14回 2014年 2月17日（月） 13：30～17：00 フォレスト仙台5階第501会議室
- ⑮ 第15回 2014年 3月 5日（水） 13：30～15：40 フォレスト仙台2階第8会議室
- ⑯ 第16回 2014年 3月18日（火） 13：30～16：30 フォレスト仙台2階第3会議室
- ⑰ 第17回 2014年 3月28日（金） 13：30～17：00 フォレスト仙台5階第501会議室
- ⑱ 第18回 2014年 4月28日（月） 13：30～14：30 フォレスト仙台5階第501会議室

(5) 「外部評価調査員」フォローアップ研修会の開催

評価調査員の資質向上と地域密着型サービスの知識を深めるために3回開催しました。

	内容	講師名	日時	場所	参加人数
第1回	・情報の公表と同じ		7/4（木） 10：30～ 12：00	フォレスト 仙台5階 501会議	30人

	<ul style="list-style-type: none"> ・調査機関賠償補償制度、調査員傷害補償制度について ・「2013 年度情報の公表訪問調査に向けて」「2013 年度外部評価事業計画、災害対策にこれらもとめるべきこと」について 	佐藤文和さん(東京海上日動火災保険) 新田善江さん(協同保険センター) 介護ネットみやぎ事務局	13:00～ 15:00		27人
宮城県 主催 調査員 フォロー アップ 研修	<ul style="list-style-type: none"> ・「サービス評価の現状と動向」「評価項目の内容の理解」などについて 	平林景子さん(NPO法人地域生活サポートセンター事務局長)	2013/9/24 (火) 10:00～ 16:30	宮城県庁2階講堂	26人
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の公表と同じ 		11/28 (木) 10:30～ 12:00	フォレスト 仙台5階 501会議室	39人
	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模社会福祉施設の防火安全指針(横浜市消防局予防部指導課発行資料)について 	入間田範子さん(介護ネットみやぎ副理事長、評価委員長)	13:00～ 15:00		30人
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の公表と同じ 		2014年 3/13 (木) 10:30～ 12:00	フォレスト 仙台5階 501会議室	32人
	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度の外部評価調査に向けて 	入間田範子さん(介護ネットみやぎ副理事長、評価委員長)	13:00～ 15:00		23人

(6) 『利用者家族等アンケートまとめ』の作成

2012年度、グループホーム53事業所、小規模多機能型居宅介護12事業所の外部評価を行いました。外部評価は、「書面調査(現況調査・自己評価調査・利用者家族等アンケート調査)」と「訪問調査」の結果を取りまとめ、総合的な評価を実施しています。

利用者家族等アンケート調査(以下 アンケート)は、グループホーム646人、小規模多機能型居宅介護139人、合わせて785人から回答いただきました。グループホームの回収率は72.0%、小規模多機能型居宅介護の回収率は46.3%でした。アンケートは集計し、「1.2.3.4.」の選択項目は、自己評価のアウトカムと比較できる『表』としてまとめ、評価に活かすよう努めております。また、『表』は訪問調査の際に事

業所に渡しケアの向上に役立てていただいております。家族の自由記述は守秘義務から事業所に直接伝えておりませんが、家族の深い思いが込められた言葉で埋め尽くされております。外部評価に関わり3年、家族の深い思いに光を当てたいと思っておりました。「アンケートの集計をサービスの質の向上に反映させていきたい。」と思い『利用者家族等アンケートまとめ』を作成しました。このまとめを評価受審事業所、宮城県、仙台市、宮城県認知症グループホーム協議会、みやぎ小規模多機能型居宅介護連絡会、介護ネットみやぎ理事及び委員などに配布しました。

7. 福祉サービスの第三者評価事業について

宮城県福祉サービス第三者評価機関への認証申請を7月29日に行い、8月12日に認証されました。福祉サービス第三者評価事業実施に向けて、準備にあたりました。

(1)「福祉サービス第三者評価」の評価調査員として11人を委託しました。

(2)「福祉サービス第三者評価」事業審査委員の委嘱を行いました。

審査委員名 小野ともみ(社会福祉法人宮城厚生福祉会 理事)

坂口 繁治(社会福祉法人岩手県社会福祉協議会 福祉サービス第三者評価調査者)

佐竹 博子(みやぎ生協 こ～ぷくらしの助け合いの会 コーディネーター)

西澤優季子(社会福祉法人南郷福祉会理事長・みやぎ生協監事)

石井 敏 (東北工業大学工学部建築学科 学科長 教授 博士 (工学))

(3)「福祉サービス第三者評価」苦情解決の第三者委員の委嘱を行いました。

第三者委員名 井野場晴子 (弁護士)

関谷 登 (東北学院大学人事担当常任理事)

武田 美津子(民生委員・みやぎ生協名誉理事)

(4)平成25年度宮城県福祉サービス第三者評価者継続研修(宮城県主催)に8人が参加しました。

評価調査者の役割と倫理、ガイドラインの理解と留意点、訪問調査の実際、評価結果の取りまとめと留意点及び評価結果報告書の作成の視点と留意点などの学習をしました。

2014年3月3日(月)13:00~17:00 J Aビル宮城11階 大会議室

4日(火)10:00~16:15 管工事会館 9階 大会議室

(5)「福祉サービス第三者評価」調査員内部研修を開催し、12人が参加しました。

宮城県福祉サービス第三者評価における評価基準・評価のポイント・評価の着眼点等の解説、介護ネットみやぎ福祉サービス第三者評価調査の趣旨・目的及び倫理等の確認、第三者評価調査の基本的な流れ等を確認しました。

2014年3月20日(木)10:00~14:50 フォレスト仙台5階 501会議室

8. 介護保険制度をより良いものにするための活動について

(1)介護保険制度政策立案チーム

介護保険制度改定に向けて各方面に働きかけるための政策を検討しました。

①第1回 2013年7月23日(火)14:00~15:30 介護ネットみやぎ事務所

②第2回 2013年9月13日(金)14:00~16:00 介護ネットみやぎ事務所

③第3回 2013年11月8日(金)14:00~16:00 フォレスト仙台5階 501会議室

- ④第4回 2013年12月11日（水）11：00～13：00 フォレスト仙台5階 501会議室
- ⑤第5回 2014年 2月25日（火）14：00～16：00 フォレスト仙台5階 501会議室
- ⑥第6回 2014年 4月 8日（火）14：00～16：00 フォレスト仙台5階 501会議室

(2) 介護関係団体会議

介護ネットみやぎをはじめとする関係4団体（介護ネットみやぎ・宮城県民主医療機関連合会・宮城県社会保障推進協議会・21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会）は、「東日本大震災被災者の介護保険利用者負担の減免継続を求めること」を目的に協議しました。

- ①第1回 2013年 5月20日（月）14：30～16：00 介護ネットみやぎ事務所
- ②第2回 2013年 7月29日（月）14：00～15：00 介護ネットみやぎ事務所
- ③第3回 2014年 1月16日（木）10：00～11：00 介護ネットみやぎ事務所

(3) 介護保険制度の改善に向けた活動

- ①6月17日（月）「東日本大震災被災者の介護保険利用者負担の減免を復活するための財政措置を求める陳情」を宮城県議会議長宛に提出 宮城県議会事務、局議会各会派を訪問
- ②7月24日（水）厚労省交渉、地方選出国會議員要請。中央社保協の呼びかけで「東日本大震災被災者の医療・介護減免の全額国負担復活を求める中央行動」が衆議院議員会館で行われ、宮城県から4人（入間田副理事長）が参加、厚労省から、2人が対応。
- ③9月10日（火）厚生労働大臣（田村憲久）に「社会保障制度改革国民会議」介護分野報告に関するコメントの提出
- ④10月3日（木）「社会保障制度改革国民会議」介護分野報告に関するコメントを県内選出の国會議員、県議會議員、仙台市議會議員に提出
- ⑤11月14日（木）「東日本大震災被災者に対する医療費一部負担金免除措置と介護保険利用者負担減免措置の復活を求める要望書」を仙台市に要請（医療・介護関係者6人）
- ⑥12月13日（金）「東日本大震災被災者に対する介護保険利用者負担減免措置を求める要望書(11/13)」を県内選出国會議員事務所訪問（社保協1、民医連2、新婦人2、介護ネット1）
- ⑦2014年3月5日（水）介護保険法見直しに関する意見書の提出を求める陳情書を宮城県議会議長宛に、3月14日（金）には県内34自治体（大崎市を除く）議会議長宛に提出
- ⑧2014年3月6日（木）「よりよい介護保険制度にするための要望書」を厚生労働大臣宛に提出、厚労省老健局振興課課長補佐と懇談し、介護ネットみやぎから5人、日本生協連組織推進本部福祉事業推進部から2人が参加し、その後、県内選出国會議員5人と懇談

(4) 介護保険シンポジウムを開催し、122人が参加しました。

「介護保険改定の行方『国では何が議論されたのか、これからどうなる』」と題して、社会保障審議会介護保険部会での審議経過と最終結果を報告いただき、今後の介護保険制度改定の方向性を検証し、課題を考える機会としました。

2014年1月19日（日）13:00～16:00 仙台ガーデンパレス3階 コンベンションルーム

9. 情報の発信について

- (1)「情報紙」は年6回（奇数月）43号～48号を発行しました。発行部数は600部で23会員団体、理事・監事、各委員会の委員、賛助会員、情報の公表調査員、情報の公表調査機関、県・市の介護保険課に送付

しています。

(2) 介護ネットみやぎ発行の情報誌や速報をホームページにUPし、活動内容や行政の情報などを随時お知らせしました。また、リンク集を設け介護関連の情報を得やすくしました。

(3) 介護ネットみやぎ速報をメール及びFAXで、介護ネットみやぎ会員、理事会メンバー及び関係団体に向け52号から58号まで発信しました。

10. 理事会について

(1) 理事会を5回、持ち回り理事会を1回開催しました。

- ① 2013年度総会第1回 2013年6月13日(木)16:10~17:00 フォレスト仙台第7会議室
- ② 2013年度総会第2回 2013年10月9日(水)14:00~16:00 フォレスト仙台501会議室
- ③ 2013年度総会第3回 2013年12月11日(水)14:00~16:00 フォレスト仙台501会議室
- ④ 2013年度総会第4回 2014年3月12日(水)14:00~16:00 フォレスト仙台501会議室
- ⑤ 2013年度総会第5回 2014年5月14日(水)14:00~16:00 フォレスト仙台501会議室
- ⑥ 2013年度総会持ち回り理事会 2013年7月23日(木)

11. 監事会について

(1) 監事会を開催しました。

2014年5月14日(水) 16:00~17:00 介護ネットみやぎ事務所

12. 事務局体制について

(1) 事務局長・事務局次長・事務局員5人で運営しました。

(2) 事務局会議を週1回開催し、月2回、理事長、副理事長の参加で情報の共有を図りました。

(3) 事務局スタッフの資質の向上のために外部研修に参加しました。

① 2013年度宮城県グループホーム協議会総会第1回理事会加藤先生講演

NPO法人宮城県認知症グループホーム協議会主催 市民活動サポートセンター

2013年4月30日(火)

② 「認知症ケアの魅力」研修会

NPO法人宮城県認知症グループホーム協議会主催 市民活動サポートセンター

2013年7月17日(水)

③ 認知症ケアネット研究会

第一三共株式会社主催 TKP ガーデンシティ仙台 (AER21階)

2013年8月24日(土)

④ 福祉型民事信託セミナー

一般社団法人 後見人サポート機構主催 宮城県障害者福祉センター

2013年9月13日(金)

⑤ 福祉サービス第三者評価事業 平成25年度「評価事業普及協議会」開催

社会福祉法人 全国社会福祉協議会主催

全国社会福祉協議会「第3・4・5会議室」(新霞が関ビル5階)

2013年9月20日(金)

⑥「2011.3.11 宅老所の真実」出版記念講演会

NPO法人 みやぎ宅老連絡会主催

宮城野区文化センター

2013年10月30日(水)

⑦パネルディスカッション「在宅での看取りを考える」

(公財) 仙台市健康福祉事業団介護研修室主催

仙台市シルバーセンター

2013年11月16日(土)

⑧ 第2回福祉サービス第三者評価調査者全国研究大会

福祉サービス第三者評価の標準的な手順の確立に関する調査研究事業委員会

一般社団法人全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会主催

日本社会事業大学 文京キャンパス 401 教室

2014年3月1日(土)